

# 1時間目（合計3時間）

---

① YouTubeでゆるこじを見せ、由来がわかれば故事成語の意味と使い方が覚えやすいと説明。

②「国語便覧」（資料集）などから故事成語を3～5つ選ばせ、由来と意味を確認後、自分が発表したい故事成語を選択。

③「故事成語」「よみ」「意味」「由来」「応用」を考え、A4用紙1枚にまとめる。

※「意味」には、できるだけ小中学生でもわかるような平易な言葉を用いるよう指示。また、「応用」には、日常での使い方や類義語、間違えやすい言葉などを各自チョイスして書くよう指示。

# 2～3時間目

① 発表プリントを用いて隣・班メンバーに説明。  
※ それまで授業内で個人発表がなかったため、緊張しないようにウォーミングアップさせる目的。

② 書画カメラで発表プリントをスクリーンに投影してクイズ形式で説明。

③ 「故事成語」「意味」「由来」「応用」のうち、クイズの答えにしたいところを隠し、それをクラス全体に問う形で構成。わかった学生が発表。印象に残った故事成語を書かせる。

後日、全員の発表プリントと一覧表を印刷し、冊子にして配布。コメントを言い合う時間を設ける。